

1980.10.13 毎日 771

米俳優ステイブ・マックキーン

# 肺がんを自ら公表



S・マックキーン

ちたがったからだ。私は回復すると信じている」と述べ、友人やファンに対して回復を祈ってほしいと訴えた。

マックキーンの主役の話では、同病院で診断した時には、がんが肺から首、腹部にも転移していて呼吸も困難な状態だったが、新しい治療を始めて以来、病状は好転し体重もふえたといわれる。

マックキーンは58年「傷だらけの栄光」のエキストラとして映画にデビュー、「大脱走」「フリット」「ゲッタウェイ」「パピヨン」などを数々のヒット作品に主演し、ハリウッドのスーパースターの地位を築いた。現在の賞金稼ぎをモデルにした最新主演作「ザ・ハンター」が現在全米で公開中。

【注】メンテリオマ 中皮しゅも。胸腔の内面をおおう薄い膜にできるしゅも。

【ニューヨーク二日細野特派員】ハリウッド・スターとして最高の出演料を取るステイブ・マックキーン(60)が肺がんに侵されていることが二日明らかになった。「メンテリオマ」と呼ばれる極めて珍しい種類の肺がんが、マックキーンは巨額メキシコの専門医の下で闘病生活を送っているといふ。

マックキーンが肺がん説はかねてから流れていたが二日、彼自身がスポーツマンを通じて初めて真相を発表、「これまで否定してきたのは家族や友人を傷つけたくなかったし、自分自身の威厳を保